





# 謹 賀 新 年

計根別農業協同組合

|            |        |        |    |      |    |    |    |    |    |        |         |
|------------|--------|--------|----|------|----|----|----|----|----|--------|---------|
| 信用担当理事兼務部長 | 理事兼務参事 | 監事(員外) | 監事 | 代表監事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 副組合長理事 | 代表理事組合長 |
| 職員         | 中瀬     | 長谷川    | 本田 | 安斎   | 美馬 | 鈴木 | 漆原 | 助口 | 須崎 | 石毛     | 北村      |
| 一康         |        | 希      |    | 宏    |    | 直俊 |    |    |    |        |         |
| 同夫         | 満      | 美      | 勉  | 一    | 優  | 良  | 之  | 明  | 智  | 剛      | 篤       |





## 年頭ご挨拶



# 「年頭のあいさつ」

代表理事組合長

北村

篤

新年明けましておめでとうございませう。

組合員の皆様には、ご健勝で令和2年の輝かしい新春を迎えられましたことに、心からお慶び申し上げます。また日頃より農協の事業運営に対し、特段のご理解を頂くとともに、ご指導、ご協力を賜りました事に、改めて感謝とお礼を申し上げます。

さて私こととなりますが、昨年5月の第71回通常総会を期に勇退されました西塚前組合長の後任として就任してから、自身の勉強不足・知識不足を痛感しつつも、組合員皆様からの温かい励ましとご理解、そして役員各位の協力のもと半年がすぎたところです。新役員体制となり全力で事業運営に当たる所存ですので、今後も皆様のご協力をお願いいたします。

昨年を振り返りますと、当地域では1番草、2番草、デントコーン等、粗飼料収穫期の天候に比較的恵まれたことから質・量ともに満足できる水準となり、本年の生乳生産にも期待を持つところですが、しかし全国的には、強風や大雨による災害が各地で

多発し、その被害は甚大で農業のみならず地域経済や生活自体にもおよび、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。当地域でも、いつ・どのような災害に見舞われるか判りません。農協としても更に検討していかねければならないと考えていますし、組合員の皆様各々におかれましても、日頃より「心構え」や「できうる準備」をお願いいたします。

当農協の生乳生産状況ですが、12月上旬までの累計で前年比104.4%となり、昨年のブラックアウトによる生乳廃棄分を考慮しても増産基調に転じたと考えています。戸々の飼養管理や粗飼料の品質、補助事業活用による規模拡大等、皆様の日頃のご努力の結果と感謝いたします。しかし、都府県の酪農に於いては引き続き減産状況で、北海道とりわけ酪農専業地帯である当地域の果たす役割は今後益々重要になると考えます。組合員皆様の今後の取組にご期待いたします。

令和2年度の価格及び関連対策についても、ほぼ決まりつつ

あります。加工原料乳補給金については据置となりますが、集送乳調整金が5銭値上の2円54銭、交付対象数量も5万ト増の345万トとなりました。関連

対策につきましても、中小酪農経営等の生産基盤維持・強化対策の拡充や酪農ヘルパー支援対策、畜産クラスター事業の環境優先枠や一部要件緩和等が対策されました。しかしTPP11やEC諸国とのEPA、日米貿易交渉等々、今後の酪農情勢には少しずつ影響が大きくなっていくと思われる。家族経営をはじめとする酪農家が、将来に希望を持って生産できる環境整備へ、引き続き関係団体とともに国へ要請していかねばならないと考えます。

令和2年度へ向けた農協内部の取組についてですが、引き続き金融事業を行う総合農協としての事業運営に対しては、昨年皆様にご承認いただいたところですが、11月末に行われた営農計画樹立説明会でもお話しいたしました。画策が求められていた体制の充実が求められています。職員等の配置等について今後検討

し、適切に対応するための内部整備も行っていくかなければならないので、皆様のご理解をお願いいたします。

次にAコープ店舗の今後についてです。Aコープ店舗の存続については、皆様にご理解いただいていることと思いますが、冷凍・冷蔵機器の更新に合わせた店舗改修について協議しているところです。組合員皆様をはじめとする地域住民のためにも必要な事業と考えており、店舗規模や必要設備等を含め検討結果を今後提示致しますので、皆様のご意見をお伺いいたしたいと思っております。

農協の事業運営上、まだまだ課題等もございしますが、皆様のご意見を頂きながら将来に繋がっていく農協事業を展開したいと考えております。

結びになりますが、本年が皆様ご家族共々ご健勝で、また地域・農協にとつてより良い一年となることをお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



年頭ご挨拶



# 令和2年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会 会長

飛田 稔章

組合員並びにＪＡ役職員の皆様には、輝かしい令和2年の新年を迎えられたものと心より、お慶び申し上げます。

皆様におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

昨年の北海道農業は、春先に道内各地において強風に見舞われ、広範囲にわたり農業被害が発生し、一部蒔き直しが必要になった地区も発生しました。

その後は干ばつ等もありましたが、天候は順調に推移したことで収穫も進みました。お米の作況指数が104の「やや良」、小麦、てん菜は平年作以上となる結果となり、生乳は良質な飼

料作物確保による安定的な生産が見込まれ、作目によって違いはありますが概ね良い出来秋を迎えることができたと感じております。

しかしながら、全国的には8月末に発生した九州北部豪雨や、9月、10月と東日本を中心に大きな被害をもたらした台風15号、19号など、大規模な災害が発生した年となりました。

北海道においても一昨年、胆振東部地震により多くの支援を頂いた経過にあり、ＪＡグループ北海道として全国連と協力し積極的に支援をして参りたいと考えております。

国際貿易交渉については、昨年2月1日に日ＥＵ・ＥＰＡが発効となり、日米貿易協定は昨

年10月に署名がなされ、国会審議を経て12月4日に承認案が可決されました。日米貿易協定の

影響試算では、1,100億円の生産減少額のうち3、4割が北海道への影響とみられており、ＪＡグループ北海道として北海道農業への影響を最小限に食い止める対策や、生産者の不安を払拭することを昨年より国等に

対して要請を行っております。今後も動向を注視し、北海道農業が犠牲とならないよう毅然とした対応を求めてまいります。

さて、ＪＡグループ北海道は、昨年11月12日に第29回ＪＡ北海道大会決議事項の実践事例や現状の課題を、ＪＡグループ全体で共有すること、内外に実践状況を発信すること目的として、

ＪＡ北海道大会実践フォーラムを開催したところです。

引き続き、組合員・ＪＡ・連合会・中央会が一体となり、大会決議事項の実践に取り組み、基本目標の達成につなげてまいります。

結びになりますが、今年の干支は庚子（かのえね）です。子には、「ふえる・しげる」の意味があり、種子の中に新しい生命がぎざし始める状態だといわれています。

今年はこの庚子年にあやかり、農業にとって輝かしい未来が芽生く年となること、併せて北海道農業並びに組合員、役職員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年にあたってのご挨拶といたします。



## 年頭ご挨拶



# 時代から次代へ

参事中瀬

満

皆様にはお健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げますとともに、この新しい一年がご家族とも健康で健やかな年となりますようお祈り申し上げます。

今年の3月末で改正畜安法が施行されて丸2年が経過致します。酪農家は複数の事業者の中から自分にあった出荷先の選択が可能となり販路拡大や高付加価値の取組を後押ししている一方で、生乳仕向け先の一方的な変更（いいとこ取り）も全道的に一部発生しております。生乳取引は契約に基づきメーカーとの乳価交渉や加工原料乳生産者補給金の交付、更には生乳の集荷業務や生乳共販経費の算定な

どを行っており、酪農産業が安定的に繁栄するためにも地域皆で生乳取引契約遵守に向けた取組を強化しなければなりません。

また、一昨年発生した北海道胆振東部地震によるブラックアウトの教訓を生かして搾乳農家の皆様には国の補助などを活用しながら発電機の導入を進めている中で、J Aとしても約2日間の停電による生乳の廃棄が各関係団体やけねべつ地域・組合員同士の助け合いによって被害を最小限に食い止めたことを忘れないためにも9月6日を「防災の日」相互扶助を考える」とさせていただきました。各地区アクティブ会議の中で話し合いを重ねて地域内連携強化の重要性

を再確認して不測の事態に備えるとともに、J Aでは地域拠点としてスタンドや事務所に発電機導入を整備して参ります。

現在、災害に対する地域の連携強化など協同組合の原点でもある相互扶助の精神の重要性は理解しつつも、価値観・ニーズの多様化もあり新自由主義に偏重した今だけ、金だけ、自分だけといった思想も生じるなか、けねべつ地域力向上のためにはJ Aを結集軸とした組合員の団結が必要不可欠だと思いますので、ご協力ご支援をお願い致します。

手には酪農業をなりわいにして経済的にも精神的にも豊かになるという夢を描き、大いに語って頂きたい。その夢の実現のためにJ Aは相談業務を強化して対話活動を基本とした事業展開を行って参りたい。

様々な経営環境の変化や酪農情勢、更にはJ A改革などの外圧に対応するためにも組合員各位のご意見を頂きながら時代の変化を見過ごすことの無いように事業展開に努めますので本年も変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様にとって病気や事故・災害のないすこやかな年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





年頭ご挨拶



## 令和2年の年頭に当たり

J A けねべつ青年部 部長 西塚 知也

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様をはじめ、農協、各関係機関の皆様におかれましては、旧年中より青年部の活動に対し、多大なるご理解、ご協力を賜り、青年部を代表して心より感謝申し上げます。

また、青年部員の皆様におかれましても、日頃より積極的にかつ意欲的な青年部活動への参加、運営していただきました事、厚くお礼申し上げます。

昨年4月から唐崎部長より青年部長という大役を引き継ぎ、令和元年度の青年部活動を行ってまいりました。役員体制が変わり、事務局も変わったため就任当初は不安でいっぱいでしたが、他の三役や役員の皆様の協力と前事務局のサポートにより無事青年部活動を行うことができましたと思うところであります。本当に感謝しております。

現在の在籍部員は前年より2名減少し44名となりましたが、1人1人がしっかりとした意見を持ち、良い所も悪い所もはっきりと発言と指摘をしてくれるため、青年部が良い方向へ向かっていると思います。

令和元年度の青年部活動としてはロールバックメッセージの作成やモアン山の牛文字作成等の地域のPRに始まり、スプリングフェア、別海町産業祭、計根別B&Wショウ、オータムフェアでの出店等の地域行事へ参加いたしました。北海道教育大学釧路校生徒や農水、全中職員のファームステイの受け入れによる酪農業への興味や理解をしてもうなど、多くの活動を行ってまいりました。また、部員、職員との懇親会も行い、互いの協力関係がより良くなっていると感じました。当幌川沿いのゴミ拾い活動や「FMはな」の番組へのインタビュー出演など新しいことにも取り組んでま

いりました。

広報部会ではJA道青協主催の「動画で発信！農の魅力コンテスト」に応募いたしました。ドローンを使用した空撮を行い、良い動画が作れたと思います。広報誌にも日々の活動に参加した部員にインタビュー等を行い、多くの方に向けて青年部活動を発信しております。今後も地域や酪農業をPRしていきたいと思っています。

昨年度より新設された食育部会では計根別学園への出前授業を2度行い、生徒の皆様には酪農業をおおいに理解していただけたと思います。今後も地域への食育活動として継続していきたいと思っています。

お歳暮部会では部会員が商品の選別を行い、部員全員での梱包・発送を行いました。商品の値上がりにより数年前とは大きく値段が上がっておりますが多くの注文をいただいている事をこの場を借りてお礼申し上げます。

す。また、商品の仕入れの関係で発送が遅れてしまった事をお詫び申し上げます。

現在の酪農情勢は7、8月の天候の変化や9月の大型台風発生などにより牛乳・乳製品の需給へ大きな影響を及ぼし、日米貿易協定、日EU・EPAの大枠合意など変化の日々が続いております。その中で私たちはどのような環境にも適応しなくてはなりません。そのためにも生産活動を確立し、青年部員間での結束が必要不可欠です。青年部の結束力を強化していきながら本年もより充実した1年にしてまいります。

結びとなりますが、本年も青年部に対しましてご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶と致します。



## 年頭ご挨拶



# 令和2年の年頭にあたり

J.A. けねべつ女性部 部長 相澤舞子

新年おめでとうございます。

組合員の皆様には、令和初の輝かしい新春を、健やかにお迎えることとお慶び申し上げます。

各関係機関の皆様には、旧年中より女性部の活動に対し、多大なるご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、平成から令和に元号が代わり、消費税が上がり、私達の生活にも変化がありました。ラグビーワールドカップでは、日本代表が初のベスト8と嬉しいニュースの一方、全国的には災害に悩まされた年でした。特に千葉県では、一昨年の北海道ブラックアウトを思い出すような、大規模停電による被害があ

りました。停電だけではなく断

水も長く続き、千葉県の酪農家の多くも搾乳が出来ずにいました。災害を避ける事は出来ませ

んが、備える事の大切さを改めて考えるきっかけになりました。さて、女性部では、全体活動、三層活動、部会活動を昨年もしています。

全体活動として、スプリングフェア・秋の収穫祭では『そば・うどん』の販売、5月に花の寄せ植え教室&バーベキュー交流、7月に網走方面への日帰り研修、お中元セットの取りまとめを行いました。日帰り研修では『リス園』に行き、シマリスとの触れ合いで癒されました。

10月には女性部の一大イベント

の『レディースフェスタ』を開催し、3回目となるレシピコンテストやゲームで盛り上がりました。11月には道外視察研修で、鬼怒川・日光・東京に行きまし

た。鬼怒川温泉で癒され、日光では紅葉に染まるいろは坂や華厳の滝、日光東照宮などを見学、東京では『はとバスツアー』と『デイズニージー』組に分かれて、それぞれ満喫してきました。

3層活動では、それぞれに料理講習会、プリザーブドフラワー教室、ポーセラーツ教室、加工体験など、活発に活動しています。

に一部会が発足し、それぞれの部会で年に数回の活動をしています。今年新たに発足した部会『牛元気会』では、獣医さんや酪農関係の専門家に講師を依頼し、酪農に関する勉強会を行っています。

今年も活気のある女性部を目指し、また一人でも多くの部員増を目標に活動を行きたいと考えています。

最後になりましたが、令和2年が皆様にとって、実り多き1年となりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

2年目となる部会活動も新たな



## 東部地区



組合員さんと職員  
のご家族の年男・  
年女の方に今年の  
抱負などを語って  
いただきました。



(中計根別地区)  
**伊藤 夢夏さん** (利文さん)  
部活を頑張る



(中計根別地区)  
**伊藤 利博さん**  
健康第一



(中計根別地区)  
**飯島 芳一さん**  
自分のルーツを辿る  
機会を作りたい



(中計根別地区)  
**松永 怜也さん** (慎一さん)  
野球も勉強も頑張る



(西計根別地区)  
**本田 正志さん**  
家族みんな健康に過ごせる  
一年になりますように



(西計根別地区)  
**尾之内 恒星さん**  
安定した経営を目指します



(東計根別地区)  
**氏家 幸矢さん** (康夫さん)  
バドミントンを頑張りたい



(若竹地区)  
**鈴木 直良さん**  
家族みんな健康で



(西竹地区)  
**杉本 鋭兜さん** (聡史さん)  
バッティングで  
遠くまで飛ばす



(新栄地区)  
**青木 悠さん** (達也さん)  
野球が最後なので頑張りたい



(東計根別地区)  
**松田 陽向さん** (孝夫さん)  
お母さんを超える  
絵を描きたい



(東西竹地区)  
**須崎 智裕さん**  
宮崎全共に行きます！  
ドイツのクリスマスマーケットに行きたい！



(若竹地区)  
**北 桃華さん** (直人さん)  
来年の漢検も頑張る



(西竹地区)  
**岡田 真衣さん**  
牛乳を飲んで背を伸ばす

(西竹地区)  
**岡田 好正さん**  
骨折しない！牛乳を飲む！



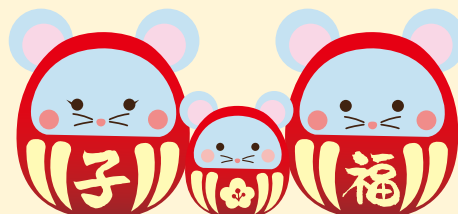


(大成地区)  
**石毛 一幸さん**  
還暦を迎え益々元気に



(大成地区)  
**石川 美佐子さん**  
健康で元気に  
1年過ごせますように

## 南部地区



(酪進地区)  
**二瓶 剛さん**  
もう少し頑張ります！



(共進地区)  
**高橋 顕吾さん**  
家族旅行をしたい



(常盤地区)  
**高野葉琉妃さん** (謙也さん)  
家のピアノで色々な  
曲を弾いてみたい



(常盤地区)  
**岡崎 知暢さん**  
雨ニモケズ怪我ニモケズ



(酪進地区)  
**山本 瑞稀さん** (友美さん)  
野球を頑張る



(酪進地区)  
**村上 宗繁さん**  
毎日を大切に生きる



(大麻地区)  
**東森 優さん**  
健康で文化的な  
生活を送ります



(酪進地区)  
**二瓶 義則さん**  
家族みんな健康で  
過ごせますように



(本別地区)  
**堀 茂雄さん**  
健康第一



(南本別地区)  
**江口 哲也さん**  
家族円満、健康第一



(北本別地区)  
**宇賀神 道夫さん**  
健康第一



(北本別地区)  
**相澤 栄治さん**  
1年間ぼーっとして  
生きないように



(西上標津地区)

**後藤 叶多さん** (順さん)  
1番バッターに  
なれるように頑張ります



(西上標津地区)

**和泉 ミヤコさん**  
今年も健康で元気に

## 西部地区



(西上標津地区)

**中澤 瑞樹さん** (憲一さん)  
絵画コンクールで  
文部科学大臣賞をとる！



(上養老牛地区)

**中澤 憲一さん**  
人も牛も一年無事に  
過ごせますように



(南養老牛地区)

**菊地 大輔さん**  
一を以て之を貫く



(上養老牛地区)

**太田 幸一さん**  
益々精進して参ります



(上養老牛地区)

**関根 義夫さん**  
健康第一



(旭新養老牛地区)

**山下 博美さん**  
健康でやれるところまで



(南養老牛地区)

**本田 勉さん**  
ワクワクする経営をする



(旭新養老牛地区)

**中村煌太郎さん** (正博さん)  
テストで100点を  
多く取りたい



(金融共済部 金融共済課長)

**川目 聡さん**  
健康危機脱出！



(参事)

**中瀬 満さん**  
節目の年、健康第一

## 職員



(販売部 酪農課)

**宮田 和真さん**  
小川さんに  
チュウ実な後輩になります！

(販売部 酪農課)

**小川 岳志さん**  
今年も頑張りまチュ〜！



(金融共済部 金融課)

**佐藤 茉莉奈さん**  
痩せます



(購買部 燃料部品課)

**堀田 秀哉さん**  
今年も頑張ります



# 西塚秀夫氏

## 根室農業大賞(功労部門)受賞

去る11月18日に令和元年度 第12回根室農業大賞表彰式が中標津町寿宴にて開催され、西塚秀夫氏(当農協前組合長)と小湊 保氏(J A中春別 前組合長)の2名が栄えある受賞となりました。根室農業大賞は、「根室管内において他の模範となるべき優れた経営の実践者及び顕著な功績のあった指導者を表彰することを目的とし」児玉賞、根室農業賞の流れを汲み、平成20年により厳格な表彰基準による「根室農業大賞」となりました。

西塚氏は、先代の後継者として昭和43年に農業へ従事し堅実な経営を実践しつつ規模拡大を図るとともに、青年会及び農協青年部活動の充実・活性化を目指し先頭に立って活動されました。昭和58年には農協監事に就任、平成7年からは代表監事として農協財務の検証と充実に寄与されています。平成10年からは副組合長理事として組合長を補佐するとともに、組合員の経営対策、労働軽減対策、新規就農者の受入等に役員として積極的に取り組んでいます。

自己の酪農経営にあっては、平成16年に今後の酪農経営の在り方や労働負担軽減を考え当時先進的だった搾乳ロボット導入し、現在の搾乳ロボット導入酪農家の先駆的役割を果たしています。

平成22年に当農協第8代組合長に就任してからは、今後の地域酪農の方向性や労働負担軽減を模索する中、農協営によるTMRセンター(アクシス)の建設・稼働や農協育成センターの拡充による乳牛預託制度の充実、組合員戸々の規模拡大や飼養環境改善対策等への農協独自支援の実施等、生産基盤の維持・強化への取組を図ってきました。

氏は常々、協同組合の基本として共存同栄の精神を説かれ、常に一酪農家としての目線を大事にされてきました。受賞の挨拶では「組合に結集し支えてくれた組合員、役員・職員への感謝」の気持ちとともに「組合員戸々の発展と、組織の充実に期待したい」と述べられました。

36年の長きにわたり農協役員として地域を牽引し、また連合会組織の役員として邁進されてきたその功績は誠に顕著であり、今回受賞されたことに心よりお祝い申し上げます。





根室地区からJA道東あさひ青年部の活動実績報告発表がありました。



全道からたくさんの青年部が出席しました。

## 第68回 全道JA 青年部大会開催！

12月5日から6日の2日間、札幌市パークホテル札幌で開催され、当青年部より4名の部員が参加致しました。

大会では、JA青年の主張大会、青年部活動実績発表大会、分科会、アームレスリング大会、純農Boyオーディション、基調講演、農村ホームステイ事例発表と盛りだくさんの内容が組まれていました。

青年の主張発表大会では、全道6地区から酪農、畑作など地域の特色が現れていた発表となっていました。

講演会では、株式会社セコマ 代表取締役社長 丸谷 智保 氏をお迎えし、セイコーマートにて販売されている豊富牛乳やアイスクリーム、その他道産食材を使用した商品の紹介と売り上げの良さとその理由を講話して頂きました。

2日間の期間で、多くの盟友が活動や想いについて意見を交わし、良い刺激を受けられたと思います。この刺激に触発されながら当青年部がより積極的に活動していき、地域農業の振興を図り、先駆者として更なる活躍をして頂きたいと思います。 《青年部事務局 山田》

### 今月の 青年部

このコーナーは、地域の皆様に青年部を身近に感じて頂けるように、部員の日常の出来事を紹介しています



JA全道青年部大会に出席してきました！



お歳暮事業の  
詰込会場準備中！



毎年恒例のお歳暮事業！  
商品の最終確認…

## 今年もお疲れ様でした！ 令和2年もみんなで 頑張りましょう！

12月13日にウエスタン 中標津店にて忘年会を開催致しました。

今年の農業情勢は、自然災害により酪農業界は大打撃を受けましたが、良い年だったと思います。青年部員たちは令和2年に向けて更なる飛躍の年になることを話し合い、おおいに盛り上がりました。企画を通じて、みんなが繋がりを大切にし、来年も地域を活性化する原動力として活躍することを期待しています。

《青年部事務局 山田》



今年もお疲れ様でした！





## 女性部 11/12 ~15 道外視察研修



今年の女性部の道外視察研修旅行は、11月12日～15日の3泊4日で日光・東京・鎌倉・東京ディズニーシーに行ってきました。その中でも、日光の見事な紅葉・東照宮などの歴史、華巖の滝やいろは坂の大自然など起伏のある山道・階段の疲れも忘れるほど、満喫しました。

東京のスカイツリーでは夜景と奇席を体験し、鎌倉では、大じょう祭に合わせた神事・江の島の海、ロケーションもよかったです。出発前の不安も参加してくれた部員の皆様の協力もあり、何事もなく終わることが出来ました。本当に楽しく、参加してよかったです。《女性部 副部長 田中 羊子》



今月の

シャッター  
チャンス



12月15日に交流センターで開催された『親子餅つき大会』の一コマ  
餅のように長く粘り強く生きていけますように…。



# スマート農業

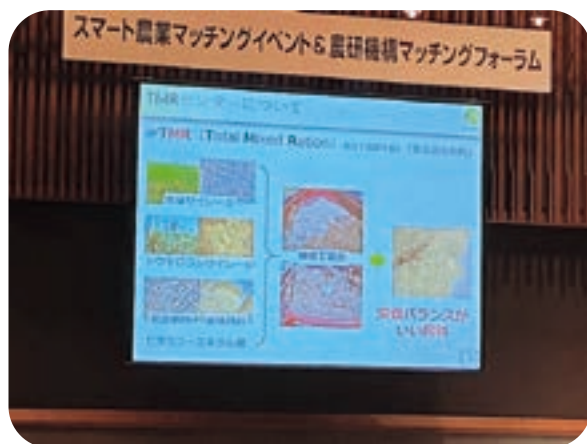
12月4日に岩手県盛岡市、いわて県民情報交流センター（アイーナ）で開催された、「令和元年度農研機構マッチングフォーラムin東北」自給飼料とスマート畜産が拓く畜産業の未来のテーマの中で、当J Aのアクシスが取組んでいるTMRセンター利用型良質自給飼料生産利用による高泌乳牛のスマート牛群管理体系の実証について、北海道農業研究センター青木農学博士、漆原理事、川目課長で講演してきました。

水田転作でのイヤーコーンの生産、収穫、保存方法や国産濃厚飼料100%の和牛生産者、傾斜放牧地の更新・追播方法「フェストロリウム」の利用方法・生産者の取組み状況が発表されました。漆原理事については、生産者目線からのスマート農業実施についての状況質問等があり、充実した企画となりました。今後も実証に向けて取組んでまいります。《営農振興課 川目》



12月10日に札幌市コンベンションセンターで開催された、スマート農業マッチングイベント・スマート農業マッチングフォーラムin北海道に参加してきました。

北海道で6ヶ所の実証課題があり、その内北海道農業研究センター青木農学博士が当J Aのアクシスが取組んでいるTMRセンター利用型良質自給飼料生産利用による高泌乳牛のスマート牛群管理体系の実証についての発表をしました。また、スマート農業関連展示ブースでは、北海道イシダが、アクシスで使用している、自動計量装置の展示。エゾウイン(株)圃場管理システム「レポサク」の展示となりました。《営農振興課 川目》





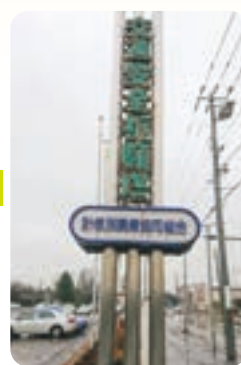
## 《新しくなりました!》

日頃よりご利用いただいております、資材センター「ふあーまっく」入り口の看板がリニューアルしました。平成8年に建設され20年余りが経過した看板はすっかり色あせており、長い間店のシンボルとして頑張ってくれました。

新しい看板は酪農をイメージしたデザインとなっていますので、引き続きご愛顧いただきますようお願いいたします。

更に事務所入り口に設置され、永きに亘り地域の交通安全を願い見守り続けた「交通安全祈願塔」もこの度リニューアルいたしました。今後、も計根別地域での悲惨な事故が起きないよう見守り続けてくれます。

『過ぎし日の 色あせる思い ゆっくりと』



### 今月の義を見てせざるは勇無きなり

新年あけましておめでとうございます。  
令和2年…新しい年の幕開けとなりました。  
昨年が皆様にとって良い一年だったのか、悪い一年だったのか、色々あるかと思いますが、今年が良い年にしたいというのはすべての皆様が願うところだと思います。  
せっかくの新年ですから、今年はこれをやってみたい、あれをやってみようという目標をたてることはもちろん、さらにスケールを広げて、将来こうなりたい、こうなっていきたいなどの『夢』を持って新年のスタートを切ることも良いと思います。  
とはいえ、最近、『夢』を語ると「そんなの無理に決まっている!」と笑われ、『夢』を語れない時代なんて言われるようになりました。

「夢なき者に理想なし、  
理想なき者に計画なし、  
計画なき者に実行なし、  
実行なき者に成功なし。  
故に、夢なきものに成功なし。」

これは江戸時代末期の思想家、教育者である吉田松陰氏の言葉です。  
吉田松陰氏の思想は、歴史上の著名人たちに大きな影響を与え、今の日本につながっています。  
大昔の方の言葉ですが、遠い未来である現在にこそ、この言葉が妙に心に響きます。  
何かを成し遂げたいければ、まず『夢』を持たなければ、何事も始まらない。スタートラインにも立てない。  
どのような『夢』でもかまいません。どんな『夢』でも大きく掲げ、その為は何をすれば良いのか、計画し、実行し、成し遂げる。  
そのような年に、この令和2年がなれば良いと夢見ております。

「夢、語りませんか?」

今月の

シャッター  
チャンス



石川将貴君の人生計画書樹立面談  
石川将貴君 僕の人生これからどうしたらよいでしょうか?  
吉田係長「手遅れです。」  
石川将貴君「そんなあ〜」

## JA北海道中央会



工原料乳補給金単価の設定など、農業の担い手が意欲と希望を持って一層の農業経営の体質強化に向かえるよう、政府・与党等に対し働きかけを行って参りました。

結果として、農業関係補正予算、当初予算とも前年を上回る額が措置されることに加え、農業生産基盤の強化や家族経営への支援などが盛り込まれるなど、北海道の農家・組合員の営農継続に一定の道筋をつけられました。

今後も北海道の農家・組合員が国際競争や災害に負けない力強い農業・農村の構築と所得向上の実現を図り、持続可能な北海道農業の確立に向けて取り組んでまいります。

J A グループ北海道は、日米貿易協定の発効を目前に控えた状況下で、総合的な T P P 等関連政策大綱などの見直し、経営所得安定対策の単価改定、加



※吉川前農林水産大臣に要請書を手渡すJAグループ北海道要請団

## JA北海道信連



J A 北海道大会の将来ビジョンの実現に向けて、J A グループ北海道農業経営フォーラムを札幌市内で11月に開催しました。今回のフォーラムでは、「農業経営に地域の魅力をいかす」をテーマに、宮城県で主に水稻と養豚を営む有限会社伊豆沼農産の伊藤社長より農村自体を産業化する取り組みについて、商品ジャーナリスト北村森氏より道内農畜産物の魅力を伝える秘策について講演がありました。



## JA共済連北海道



J A 共済連北海道は、11月8日より「J A 共済 有村架純&浜辺美波の限定LINEスタンプ」のダウンロードを開始しています。J A 共済限定LINEスタンプの提供は、J A 共済へ興味・関心をもっていただき、資料請求者をより一層拡大していくことを目的としております。有村架純&浜辺美波の限定LINEスタンプのダウンロードについては、QRコードを読み込み、アンケートに回答いただきますとダウンロードする事ができます。



## ホクレン



ホクレンは、コーポレートメッセージ「つくる人を幸せに、食べる人を笑顔に」を広く発信し、北海道農業とホクレンの事業をわかりやすく伝えるためにアニメーション動画を制作し、12月19日からYouTube上で公開を開始しました。動画の主題歌には槇原敬之さん、主人公役の声優には「なつぞら」の番長役の板橋駿谷さんを起用し、WEB媒体を活用して道内生産者・JAおよび全国の消費者・取引先へ広く発信していきます。



## JA北海道厚生連



令和元年11月30日(土)遠軽厚生病院にて遠軽町・湧別町・佐呂間町の中学生を対象に医療技術体験セミナーを開催しました。

当日は、46名の参加がありました。薬剤師や検査技師などの仕事を知り、進路選びの参考にしてもらう狙いで、毎年実施しています。

今後も継続して実施していきたいと思っています。



J A グループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。







## BHBを活用した潜在性ケトーシスの早期発見と対策について

### 1. 潜在性ケトーシスの指標としてのBHB

ケトーシスはエネルギーバランスが崩れた結果、乳量低下や牛体の消瘦、重篤化すると新たな周産期病の発症や繁殖性を悪化させるなど、酪農経営に悪影響を及ぼす周産期病です。ケトーシスは血中のBHB（ケトン体）の増加により発症しますが、リスクを軽減するためには、早期すなわち「潜在性ケトーシス」段階での発症牛の特定と対策を行う必要があります。現在、（一社）北海道酪農検定検査協会では牛群検定 Web システムDL上で乳検実施農場を対象にBHB情報の提供を行っており、BHBが0.13mmol 以上の牛を「潜在性ケトーシス牛」として特定できます。したがって、BHB情報の活用により潜在性ケトーシス牛を特定し、新たな周産期疾病や繁殖障害を予防することが期待できます。

### 2. BHB（ケトン体）が増加する主な要因

#### 要因1 泌乳前期のエネルギー不足

分娩～泌乳前期には、乳牛がエネルギー不足を補うため、体脂肪は遊離脂肪酸（以下、NEFA）に変化しますが、これを肝臓で処理することでBHBなどのケトン体が発生・蓄積します。

ケトーシス牛は正常牛にくらべ、分娩直前からNEFAが急増するため（図1）、この期間のエネルギー充足を図る必要があります。

#### 要因2 不良発酵サイレージの給与

泌乳期全般をとおり酪酸発酵の多い低品質サイレージを給与した場合、BHBが上昇します。

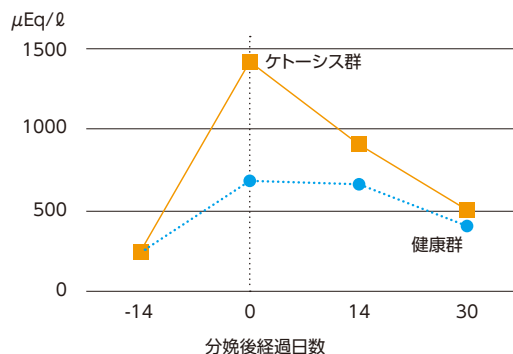


図1 ケトーシス群と健康群の血中NEFAの変化（2009静岡畜研 一部改変）

### 3. BHB情報の活用例～産次別の潜在性ケトーシス発生状況を踏まえた対策

#### (1) 周産期対策レポート

図2の帳票では一頭ごとの生産データが確認できます。特に、今乳期中の高BHB牛には\*印が記されるため、潜在性ケトーシス牛の特定が可能です。

| 個体識別番号 | 産次 | 分娩後日数 | 分娩予定日数 | 予定乾乳日数 | 過肥注意 | 乳量(kg) | 体細胞数(千/ml) | 注意分房 | 今乳期高BHB |
|--------|----|-------|--------|--------|------|--------|------------|------|---------|
| 1      | 3  | 353   | 73     |        |      | 29.3   | 48         |      | *       |
| 3      | 1  | 445   | 71     |        | ○    | 21.8   | 190        |      |         |
| 8      | 2  | 413   | 67     |        | ○    | 28.5   | 253        |      |         |

図2 周産期対策レポート（個体）帳票（一部抜粋）

#### (2) 分娩実績サマリー

図2に加え、図3の帳票をあわせてみることで、農場全体の産次別の高BHB牛の発生状況把握と発生要因の推測が可能です。高BHB牛（潜在性ケトーシス牛）は3産以上のみでの発生となっています。産次別の発生要因は表1のとおりですが、3産以上の発生の主な要因として、分娩前（乾乳期）に十分飼料摂取できていないことなどが考えられます。主な対策としては①移行期の管理の見直し、②分娩前までに乳房炎や蹄の治療をしっかりと行うことが必要です。

| 産次   | 分娩頭数 | 分娩状況 |    | 分娩間隔<br>≥455 | 分娩後死産頭数 |        | 低乳量 | リニアスコア<br>≥5 | 高BHB<br>(潜在性ケトーシス) |     |    | 分娩後<br>60日内<br>疾病歴 |       |
|------|------|------|----|--------------|---------|--------|-----|--------------|--------------------|-----|----|--------------------|-------|
|      |      | 難産   | 死産 |              | -30日    | 31-60日 |     |              | 初回                 | 乾乳前 | 頭数 |                    | 比率(%) |
| 初産   |      |      |    | —            |         |        |     | 1            | —                  | 0   | 0  | 7                  |       |
| 2産以上 |      |      | 1  | 2            | 1       |        | 1   |              | 1                  | 0   | 0  | 9                  |       |
| 3産以上 |      | 1    | 1  | 6            | 2       | 1      | 2   | 4            | 3                  | 2   | 10 | 15                 |       |
| 牛群全体 |      | 1    | 2  | 8            | 3       | 1      | 3   | 5            | 4                  | 2   | 5  | 11                 |       |

図3 分娩実績サマリー（産次別）帳票（一部抜粋）

| 産次   | 要因1                             | 要因2          |
|------|---------------------------------|--------------|
| 初産   | 分娩前飼料の増給不足                      | 分娩後の食い込みが不十分 |
| 2産   | 初産分娩次の発育不良                      | 乾乳期間が短い      |
| 3産以上 | 分娩前までの飼料摂取が不十分<br>※乳房炎や蹄の治療が不十分 | —            |

表1 潜在性ケトーシスの産次別の発生要因

# 生乳販売情報

令和元年度12月末 管内農協生乳受託実績表

(kg)

| 農協名     |       | 月計         |       | 累計          |       | 搾乳戸数  |
|---------|-------|------------|-------|-------------|-------|-------|
|         |       | 乳量         | 前年比   | 乳量          | 前年比   |       |
| JA 標津町  |       | 8,692,283  | 104.9 | 71,989,765  | 104.9 | 128   |
| JA 中標津町 |       | 10,641,129 | 102.5 | 88,499,390  | 103.0 | 164   |
| JA けねべつ |       | 7,057,075  | 104.4 | 59,112,770  | 103.2 | 135   |
| JA 中春別  |       | 10,027,810 | 101.3 | 83,544,760  | 102.5 | 168   |
| 道東あさひ   | 西春別支所 | 7,418,438  | 100.7 | 62,023,264  | 101.7 | 128   |
|         | 上春別支所 | 5,269,493  | 98.3  | 44,780,512  | 102.3 | 70    |
|         | 別海本所  | 12,113,231 | 103.4 | 101,097,939 | 102.2 | 221   |
|         | 根室支所  | 4,133,560  | 106.8 | 34,012,520  | 102.8 | 80    |
|         | 小計    | 28,934,722 | 102.2 | 241,914,235 | 102.2 | 499   |
| 合計      |       | 65,353,019 | 102.7 | 545,060,920 | 102.9 | 1,094 |

# 市場情報

ホクレン根室家畜市場 一般市場 12月18日開催分

税込み

ホクレン十勝地区家畜市場 (音更町)

肉牛 (和牛) 市場 12月10日開催分

税込み

| 畜 種        | 出場  | 成立  | 最 高     | 最 低     | 平 均     | 先月との差    |
|------------|-----|-----|---------|---------|---------|----------|
| 乳牛・ホル 育成   | 74  | 65  | 547,800 | 79,200  | 356,045 | -34,648  |
| 乳牛・ホル 初任   | 17  | 16  | 718,300 | 368,500 | 580,250 | -85,462  |
| 乳牛・ホル 経産   | 27  | 26  | 641,300 | 209,000 | 397,312 | 81,952   |
| 乳牛・ホル・無経産  |     |     |         |         |         | 0        |
| 肉素・黒毛和種・メス | 4   | 4   | 358600  | 328900  | 337425  | -63,795  |
| 肉素・黒毛和種・オス | 3   | 2   | 463100  | 443300  | 453200  | 420,044  |
| 肉素・黒毛和種・去  |     |     |         |         |         | 0        |
| 肉素・乳用交雑・メス | 2   | 1   | 136400  | 136400  | 136400  | 136,400  |
| 肉素・乳用交雑・オス | 1   | 1   | 225500  | 225500  | 225500  | 225,500  |
| 肉素・ホル中犢・メス | 3   | 2   | 74,800  | 56,100  | 65,450  | -75,310  |
| 肉素・ホル中犢・オス | 1   | 1   | 80,300  | 80,300  | 80,300  | 40,988   |
| 肉素・ホル中犢・去  |     |     |         |         |         | -109,080 |
| 肉素・ホル・メス   | 26  | 24  | 319,000 | 6,600   | 210,925 | 17,065   |
| 肉素・ホル・オス   |     |     |         |         |         | 0        |
| 肉素・その他・メス  | 1   | 1   | 104,500 | 104,500 | 104,500 | 104,500  |
| 肉素・その他・去   |     |     |         |         |         | 0        |
| 初生・黒毛和種・メス | 23  | 20  | 629,200 | 220,000 | 452,870 | -1,412   |
| 初生・黒毛和種・オス | 37  | 28  | 619,300 | 222,200 | 481,407 | -83,321  |
| 初生・乳用交雑・メス | 106 | 99  | 257,400 | 7,700   | 140,078 | -62,740  |
| 初生・乳用交雑・オス | 153 | 149 | 370,700 | 7,700   | 225,603 | -81,362  |
| 初生・ホル・オス   | 109 | 105 | 198,000 | 1,100   | 94,516  | -10,801  |
| 初生・ホル乳用・メス | 23  | 22  | 221,100 | 44,000  | 162,250 | -149,035 |
| 初生・異性双児・メス | 5   | 5   | 90,200  | 4,400   | 48,840  | -251     |
| 初生・その他・メス  |     |     |         |         |         | 0        |
| 初生・その他・オス  |     |     |         |         |         | -59,400  |
| 廃用黒毛和種     | 2   | 2   | 295,900 | 272,800 | 284,350 | -11,030  |
| 廃用・乳用交雑    | 1   | 1   | 294,800 | 294,800 | 294,800 | -11,920  |
| 廃用・ホル      | 230 | 215 | 333,300 | 26,400  | 171,160 | -40,886  |
| 廃用・その他     | 2   | 2   | 213,400 | 100,100 | 156,750 | 60,630   |

| 畜 種         | 出場   | 成立   | 最 高       | 最 低     | 平 均     | 先月との差    |
|-------------|------|------|-----------|---------|---------|----------|
| 肉素・黒毛 メス    | 522  | 483  | 959,200   | 223,300 | 677,017 | -23,348  |
| 肉素・黒毛 メス ET | 291  | 275  | 942,700   | 442,200 | 748,976 | -28,353  |
| 肉素・黒毛 メス計   | 813  | 758  | 959,200   | 223,300 | 734,403 | 5,853    |
| 肉素・黒毛 オス    |      |      |           |         |         |          |
| 肉素・黒毛 去勢    | 729  | 673  | 1,146,200 | 79,200  | 772,362 | -38,963  |
| 肉素・黒毛 去勢 ET | 379  | 334  | 1,100,000 | 546,700 | 828,438 | -40,297  |
| 肉素・黒毛 去勢計   | 1108 | 1007 | 1,146,200 | 79,200  | 790,140 | -41,864  |
| 肉素・短角種 去    |      |      |           |         |         |          |
| 肉素・肉専用種 去   |      |      |           |         |         |          |
| 繁殖・黒毛       | 60   | 41   | 1,804,000 | 115,500 | 633,493 | -78,750  |
| 繁殖・乳用交雑     | 24   | 12   | 709,500   | 519,200 | 651,292 | -104,641 |
| 廃用・黒毛       | 117  | 117  | 537,900   | 81,400  | 245,798 | -87,477  |

## 計根別農協乳牛頭数・肉用牛頭数

12月1日現在

| 乳 用 種 (区分)        | 頭 数    | 先月との差 |
|-------------------|--------|-------|
| 未 経 産 1 2 ヶ 月 未 満 | 3,690  | -51   |
| 未 経 産 1 2 ヶ 月 以 上 | 4,196  | -4    |
| そ の 他 の 未 経 産     | 56     | -3    |
| 計                 | 7,942  | -58   |
| 経 産 牛 ( ホ ル )     | 9,805  | -58   |
| そ の 他 の 経 産 牛     | 60     | 1     |
| 計                 | 9,865  | -57   |
| 合 計               | 17,807 | -115  |

ホクレン根室家畜市場 乳牛市場 (セール) 12月19日開催分 税込み

| 畜 種        | 出場  | 成立  | 最 高       | 最 低     | 平 均     | 先月との差    |
|------------|-----|-----|-----------|---------|---------|----------|
| 乳牛・ホル 初妊   | 527 | 457 | 962,500   | 433,400 | 738,954 | -25,683  |
| 乳牛・ホル初妊ET  | 38  | 31  | 1,125,300 | 542,300 | 911,758 | 18,977   |
| 乳牛・ホ無 初妊   | 11  | 10  | 823,900   | 440,000 | 636,020 | -105,400 |
| 乳牛・ホ無 初妊ET |     |     |           |         |         | 0        |
| 乳牛・ホル 経産牛  |     |     |           |         |         | 0        |
| その他の乳用種    | 0   | 0   | 0         | 0       | 0       | 0        |
| 合 計        | 576 | 498 | 1,125,300 | 330,000 | 711,864 | -65,742  |

計根別農協(ホクチクファーム) 初生トク \*0単価 12月17日現在 1,900円/kg

| 肉 用 種 (区分)        | 頭 数    | 先月との差 |
|-------------------|--------|-------|
| 黒 毛 和 種 メ ス       | 538    | -4    |
| 黒 毛 和 種 オ ス       | 76     | -8    |
| 計                 | 614    | -12   |
| F 1 ( 交 雑 種 ) メ ス |        |       |
| F 1 ( 交 雑 種 ) オ ス |        |       |
| 計                 |        |       |
| 合 計               | 614    | -12   |
| 総 合 計             | 18,421 | -127  |



# まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



●正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所入り口に設置している投書箱へ。または、営農企画係までFAX(78-2048)をお願いします。

《締め切り》2020年1月20日まで  
当選者の発表は「けねべつ」2020年2月号誌上

## まちがいさがし12月号の答え

**3 5 6 10 12**

抽選の結果右記の方が当選いたしました。プレゼントを営農企画係でお受け取り下さい。

工藤 克子さん  
松永 良一さん  
室井かおりさん  
小原 俊孝さん  
須貝 公星さん

きりとり線

## まちがいさがし 1月号の答え

|  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|

住 所

氏 名

T E L

「つばやくべえ」へ投稿する

きりとり線

## つばやくべえ～



### ■運も大事…！

たまに景品欲しいよ!!

(ペンネーム 名無しさん)

### ■引き続きよろしくお願いします！

今年1年何とか無事に!!終わりました。来年も元気で頑張ろうと思います。(クイズも)

(ペンネーム 山親父さん)

### ■クリスマスにぜひとも…！

チーズをとくしてソーセージに付けて食べる「ラクレット」試してみたけどなかなか楽しいです。クリスマスはこれで決まりです!! (笑)

(ペンネーム かぼちゃんさん)



### ■来年こそは…

災害、事件、悲しい出来事がたくさんありました。新しい年こそは平和な楽しい年でありますように。(ペンネーム なかよしさん)

「つばやくべえ」では皆さんのつばやくやシャッターチャンスなどを募集しています! 営農企画係までメールするか事務所玄関の投書箱への投稿お待ちしております!

einoukikaku@kenebetsu.ja-hokkaido.gr.jp

この写真を見て一句！



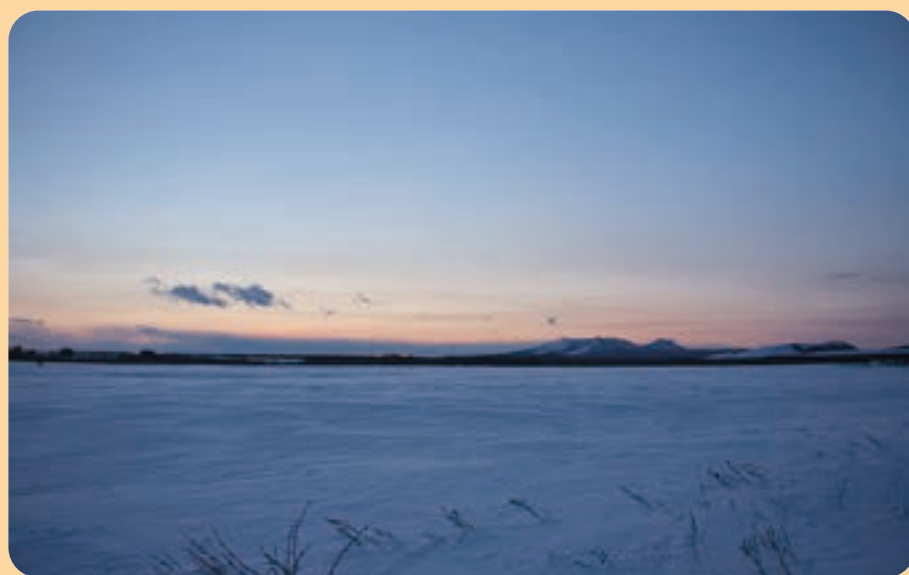
先月のお題『師走の街』でした。

雪の声 聴きながら待つ 良き知らせ  
(小田 和子さんの作品)  
 雪掻きも 楽し気な 子ら登校  
(小田 慶喜さんの作品)  
 七十路 師走と共に 近ずけり  
(ばあちゃんの作品)  
 夕日浴び 家路を急ぐ 長い影  
(松風さんの作品)  
 雪の中 無事にすごせり 除夜の鐘  
(なかよしさんの作品)

## ■ 例 文 ■

初日さす 牧草大地の 静かさよ

(リサリサさんの作品)



今月のお題『新年を迎える』です。  
 秋の澄んだ景色をイメージした、素敵な作品をお待ちしております。  
 (1月20日締切) 営農部までFAXまたはつぶやくべで。  
 また、お題の写真も募集しております。  
 素敵な写真がありましたら、是非ご提供してください。

